

| 授 業 目 名 | 運動性構音障害学概論I | 授業形態 | 講義 |
|--------------------|--|-------|--------|
| | | 配当学期 | 1年(前期) |
| 担 当 教 員 名 | 仲山 晃生 | 単 位 数 | 1 単 位 |
| | | 時 間 数 | 30 時間 |
| 授 業 概 要 学 習 目 標 | <p>[授業概要] 構音障害に関わる発声発語器官の解剖やそれにかかわる脳神経の働きを知る。 構音障害の種類やそれにかかわる脳神経部位、病名を知る。</p> <p>[学習目標] 発声発語器官の部位・機能を知る。 構音障害の種類と関連する神経、病名を知る。</p> | | |
| 授 業 回 数 | 授業の内容 | | |
| 第 1 回 | 運動性構音障害とは | | |
| 第 2 回 | 発声発語器官の構造 呼吸器 | | |
| 第 3 回 | 発声発語器官の構造 喉頭 | | |
| 第 4 回 | 発声発語器官の構造 鼻咽腔・口腔構音 | | |
| 第 5 回 | 発声発語器官の構造 口腔構音 | | |
| 第 6 回 | 障害構造 | | |
| 第 7 回 | ディサースリアのタイプ分類 | | |
| 第 8 回 | 原因疾患・障害部位 | | |
| 第 9 回 | 運動系の概要 | | |
| 第 10 回 | ディサースリアの一般的教養1 | | |
| 第 11 回 | ディサースリアの一般的教養2 | | |
| 第 12 回 | ディサースリアの一般的教養3 | | |
| 第 13 回 | ディサースリアの一般的教養4 | | |
| 第 14 回 | ディサースリアの一般的教養5 | | |
| 第 15 回 | まとめ | | |
| 評 価 方 法 | 定期テストで評価します。(100%) | | |
| 教 科 書 参 考 図 書 | <p>[教科書] ディサースリアの基礎と臨床 第1・2巻 インテルナ出版</p> <p>[参考図書] 言語聴覚士のための運動障害性構音障害 医歯薬出版</p> | | |
| 履 修 上 の 留 意 点 | | | |
| メ ッ セ ー ジ | | | |